

レベル凡例

旧電泉中学校校庭高
±0.00 = 2.70 [A.P.]
±0.00 現設地盤高
±0.00 計画地盤高
±0.00 床仕上げレベルを示す。
特記なき床仕上げレベルは、±0.00

【地域様】

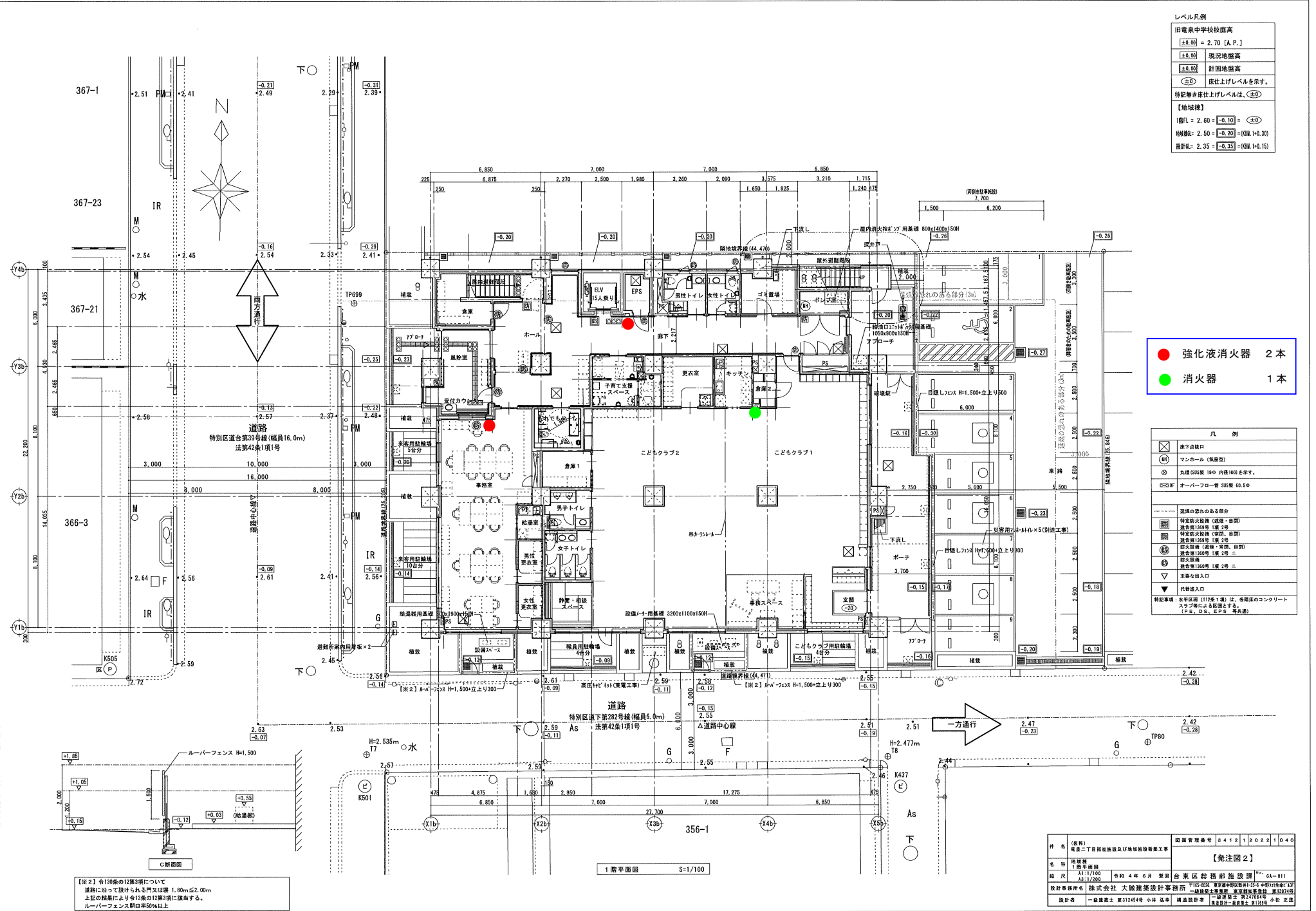
階FL = 2.60 = [-0.10] = ±0.00
 地盤FL = 2.50 = [-0.20] = 0.00(1.0, 3.0)
 設計FL = 2.35 = [-0.35] = 0.00(1.0, 1.5)

- 強化液消火器 2本
- 消火器 1本

凡例

⊗	床下点検口
(M)	マンホール (既設)
⊙	丸型(600径 190 内径100)を示す。
⊞	オーバーフロー管 50径 60.5φ
---	階線の設けのある部分
⊠	特定防火設備 (遮断・自閉)
⊡	特定防火設備 (遮断・自閉)
⊢	特定防火設備 (遮断・自閉)
⊣	特定防火設備 (遮断・自閉)
⊤	特定防火設備 (遮断・自閉)
⊥	特定防火設備 (遮断・自閉)
⊦	特定防火設備 (遮断・自閉)
⊧	特定防火設備 (遮断・自閉)
⊨	特定防火設備 (遮断・自閉)
⊩	特定防火設備 (遮断・自閉)
⊪	特定防火設備 (遮断・自閉)
⊫	特定防火設備 (遮断・自閉)
⊬	特定防火設備 (遮断・自閉)
⊭	特定防火設備 (遮断・自閉)
⊮	特定防火設備 (遮断・自閉)
⊯	特定防火設備 (遮断・自閉)
⊰	特定防火設備 (遮断・自閉)
⊱	特定防火設備 (遮断・自閉)
⊲	特定防火設備 (遮断・自閉)
⊳	特定防火設備 (遮断・自閉)
⊴	特定防火設備 (遮断・自閉)
⊵	特定防火設備 (遮断・自閉)
⊶	特定防火設備 (遮断・自閉)
⊷	特定防火設備 (遮断・自閉)
⊸	特定防火設備 (遮断・自閉)
⊹	特定防火設備 (遮断・自閉)
⊺	特定防火設備 (遮断・自閉)
⊻	特定防火設備 (遮断・自閉)
⊼	特定防火設備 (遮断・自閉)
⊽	特定防火設備 (遮断・自閉)
⊾	特定防火設備 (遮断・自閉)
⊿	特定防火設備 (遮断・自閉)

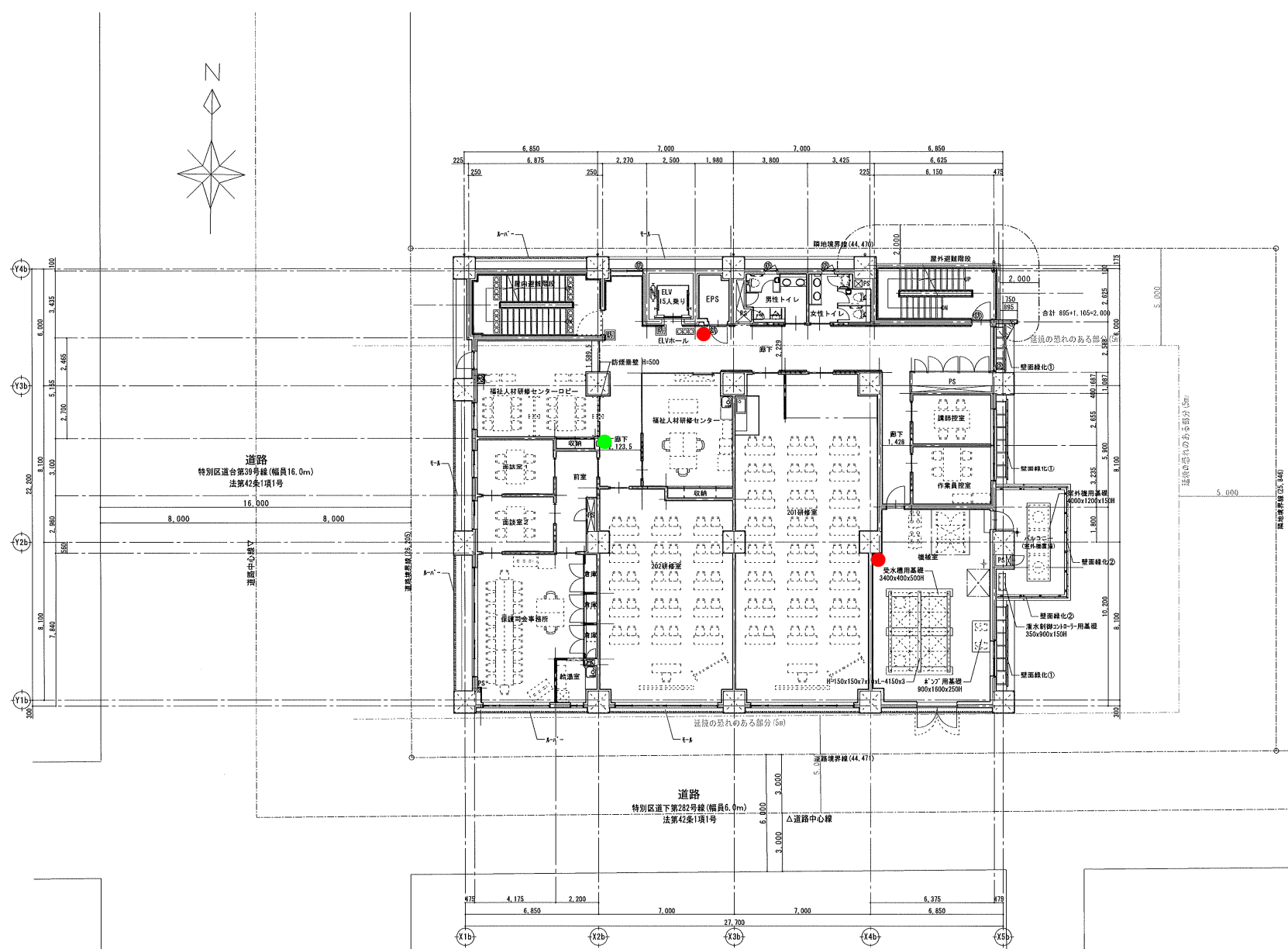
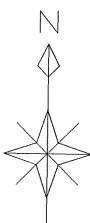
特記事項: 本平断面 (12階1層) は、各階床のコンクリートスラブ等による高さを示す。
(P.F., D.R., E.P.S. 等既設)



【※2】倉130梁の12第3項について
 道路に沿って設けられる門又は壁 1.80m≦2.00m
 上記の結果により倉130梁の12第3項に該当する。
 ルーバーフェンス開口率50%以上

種別	(建) 商業二丁目用途施設及び地域施設新設工事	計画管理番号	3412120221040
種別	商業二丁目用途施設		
種別	1階平面図		
種別	A1/1700	令和4年6月 策定	台東区総務部施設課 第14-011
種別	A1/1700	第14-011号 建築確認申請書(15)申請(15)第14-011	
設計事務所	株式会社 大城建設設計事務所	一級建築士事務所 東京都建設局 第13972号	
設計者	一級建築士 第31245号 小川 弘幸	構造設計者	一級建築士 第21701号 小松 正彦

【発注図2】



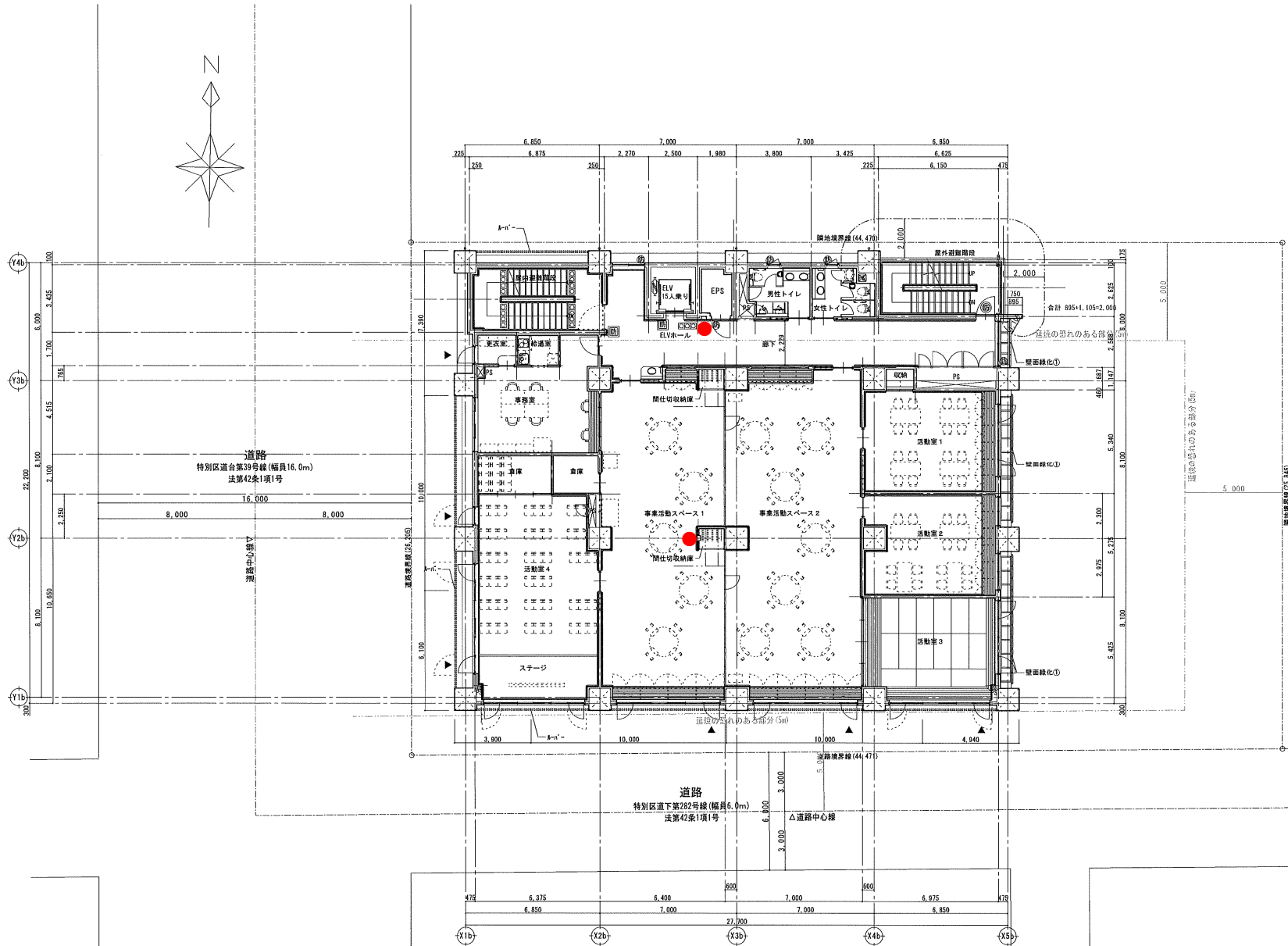
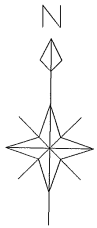
- 強化液消火器 2本
- 消火器 1本

凡例	
	床下直通口
	マンホール (高設置)
	丸型 (500mm 190 内径1000を示す)
	オーバーフロー管 800mm 40.5φ
--- 柱線の恐れのある部分	
	特設防火設備 (設備・自衛) 構造第1309号 1項 2号
	特設防火設備 (設備・自衛) 構造第1309号 1項 2号
	防火設備 (設備・自衛・自衛) 構造第1309号 1項 2号 二
	防火設備 構造第1309号 1項 2号 二
	主要な出入口
	代替出入口
特記事項 水年係図 (112表1項) は、各階床のコンクリート スラブ面による取組とする。 (P.S.、D.S.、E.P.S. 等共済)	

2階平面図 S=1/100

レベル凡例
 床仕上げレベルを示す。
 特記無き床仕上げレベルは、 。

種名	(名称) 商業二丁目再建施設及び地域開発開発工事	図面管理番号	3412120221041
名称	地域開発 2階平面図	【発注図2】	
図尺	A1:1/100 A3:1/200	令和 4年 6月 発図	台東区総務部施設課 CA-012
設計事務所名	株式会社 大成建設設計事務所 〒115-0035 東京都千代田区千代田 4-1-1 一級建築士事務所 登記第2215号	設計者	一級建築士 第312454号 小林 弘典 構造設計者 一級建築士 第211551号 小松 正通 建築監理一級建築士 第1114号



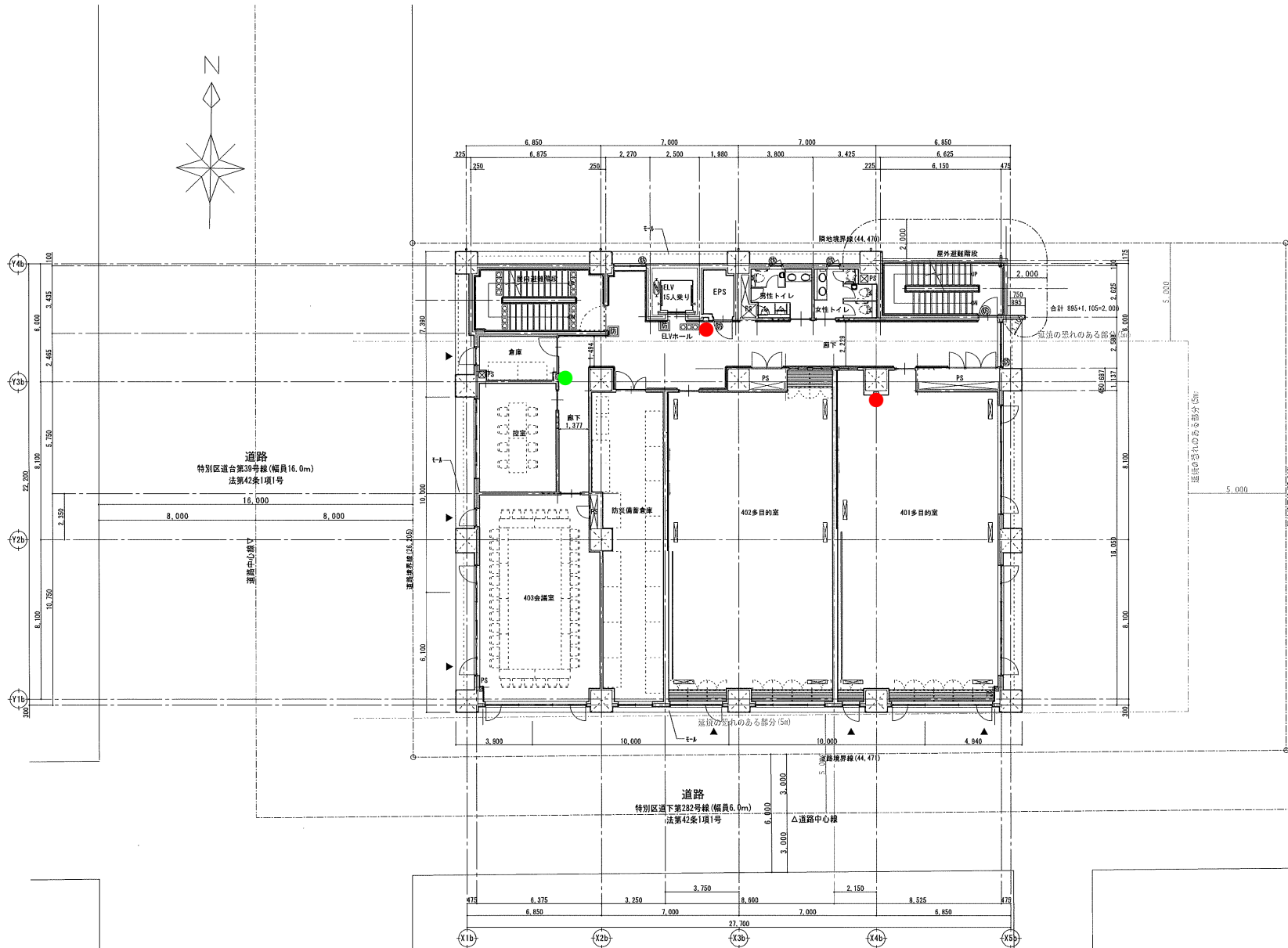
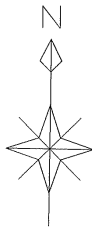
- 強化液消火器 2本
- 消火器 0本

凡例	
	地下直結口
	マンホール (仮設置)
	丸型 (50kg 内径100) を示す。
	オーバーフロー管 50kg 径 60.5φ
--- 区別の設けのある部分	
	特別防火設備 (遠隔・直結)
	建番号136号 1階 2号
	特別防火設備 (直結・直結)
	建番号136号 1階 2号
	防火設備 (直結・直結、直結)
	建番号136号 1階 2号 二
	防火設備
	建番号136号 1階 2号 二
	主要な出入口
	代替出入口
特記事項 水平収容 (112号1階) は、各層床のコンクリートスラブによる区画とする。(P.S.、D.S.、E.P.S. 等共通)	

3階平面図 S=1/100

レベル凡例
 床仕上げレベルを示す。
 特記無き床仕上げレベルは、 (E)。

種名 (名称)	建築二丁目福祉施設及び地域開発新築工事	図面管理番号	0412120221042
名称	3階平面図	【発注図】	
縮尺	A3:1/200	台東区経務部施設課	CA-013
設計事務所名	株式会社 大誠建築設計事務所	〒110-0001 東京都千代田区千代田 4-10-10	設計者 一級建築士 塚本 弘幸
設計者	一級建築士 塚本 弘幸	構造設計者	一級建築士 第24707号 小松 匠



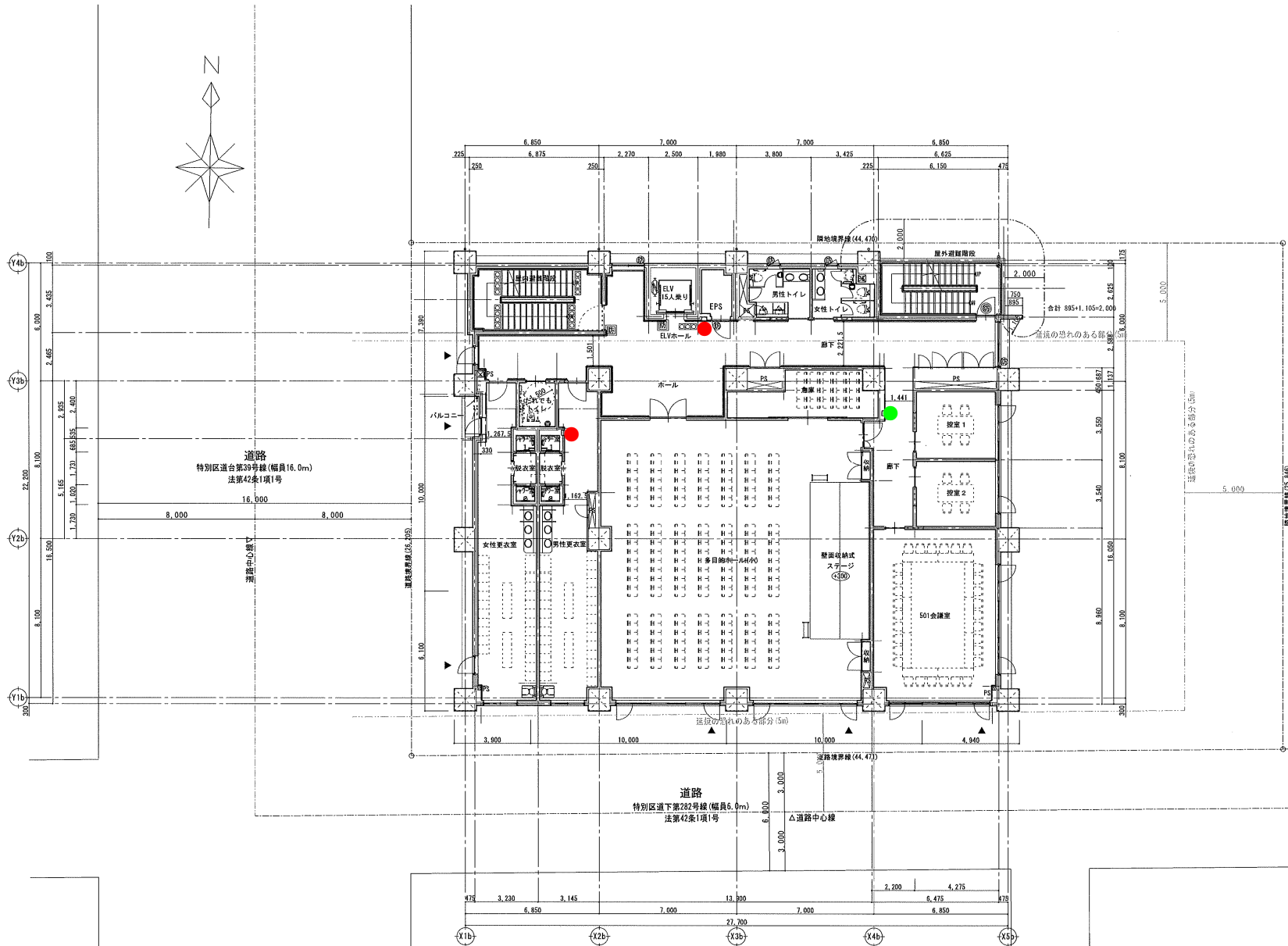
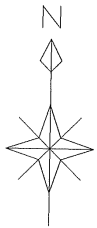
- 強化液消火器 2本
- 消火器 1本

凡例	
☒	床下点検口
(M)	マンホール (既設)
⊙	丸道 (500×100 内径100)を示す。
○	オーバーフロー管 500×50
----- 壁体の割れのある部分	
Ⓜ	特設防火設備 (設備・自閉) 建台数1300号 1層 2号
Ⓜ	特設防火設備 (設備・自閉) 建台数1300号 1層 2号
Ⓜ	特設防火設備 (設備・自閉) 建台数1300号 1層 2号 二
Ⓜ	防火設備 建台数1300号 1層 2号 二
▽	主要な出入口
▽	代動進入口
<small>特記事項：水年設備 (112号1層) は、香煙灰のコンクリート スラブ等にともなう設置する。 (P.S.、D.S.、E.P.S. 専員済)</small>	

4 階平面図 S=1/100

レベル凡例
 (E) 床仕上げレベルを示す。
 (E) 特記無き床仕上げレベルは、(E)。

件名 (名称) 商業ビル目録施設及び地籍図設計業務工事	図面管理番号 3412120221043
種別 4階平面図	【発注図 2】
縮尺 A3:1/100 A2:1/200	令和 4年 6月 製図 台東区総務部施設課 CA-014
設計事務所名 株式会社 大誠建築設計事務所	〒113-0031 東京都板橋区新板橋1-25-9 新板橋ビル401号 一階 設計部 電話 03-3463-5551 東京 03-3463-5551
設計者 一級建築士 第31244号 小林 弘幸	一級建築士 第2767号 橋本 隆夫 一級建築士 第1316号 小松 正博



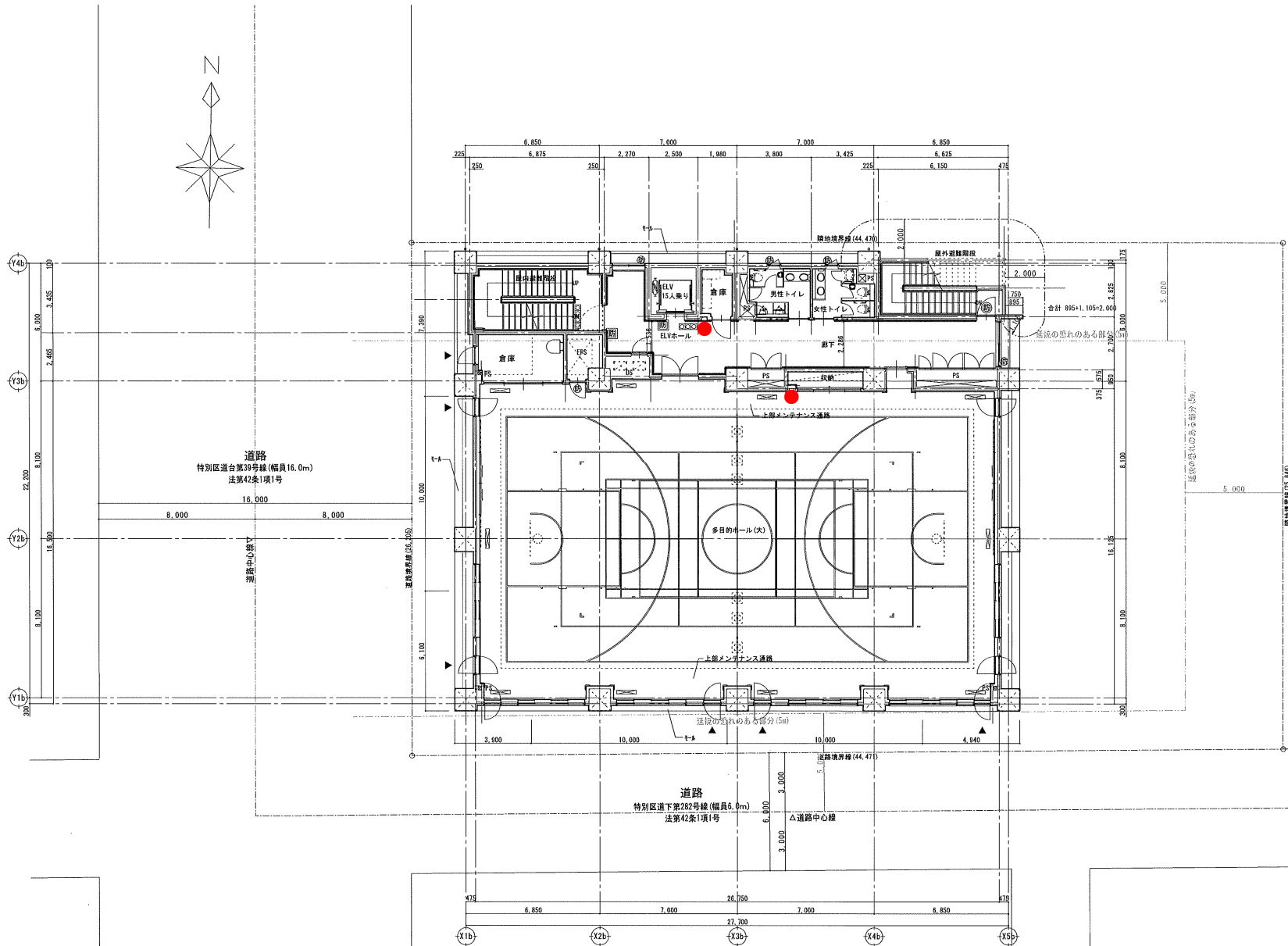
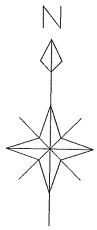
- 強化液消火器 2本
- 消火器 1本

凡例	
	床下階段
	マンホール (仮設)
	丸線(600) 180 内径100を示す。
	オーバーフロー等 505 径 60.5φ
消火の恐れのある部分	
	特殊消火設備 (滅煙・自閉) 建番第186号 1階 2号
	特殊消火設備 (滅煙・自閉) 建番第186号 1階 2号
	防火設備 (遮煙・自閉、自閉) 建番第186号 1階 2号 二
	防火設備 建番第186号 1階 2号 二
	主要な出入口
	代替出入口
特記事項：水年保証 (112条1項) は、各種のコンクリート スラブ等による保証とする。 (P.S.、D.S.、E.P.S. 等共通)	

5階平面図 S=1/100

レベル凡例
 床仕上げレベルを示す。
 特記無き床仕上げレベルは、。

種名 (備考) 電気工と自衛施設及び地域施設新設工事	図面管理番号 3412120221044
名 称 増築棟 2階平面図	【発注図】
縮 尺 A1:1/500 A2:1/200	台東区総務部施設課 CA-015
設計事務所 株式会社 大誠建築設計事務所	〒116-0001 東京都板橋区南1-3-1 幸野307ビル402号 一級建築士事務所 東京都建設局 第3373号
設計者 一級建築士 第31244号 小林 弘幸	構造設計者 一級建築士 第27157号 小松 正通 建築設計一級建築士 第1315号



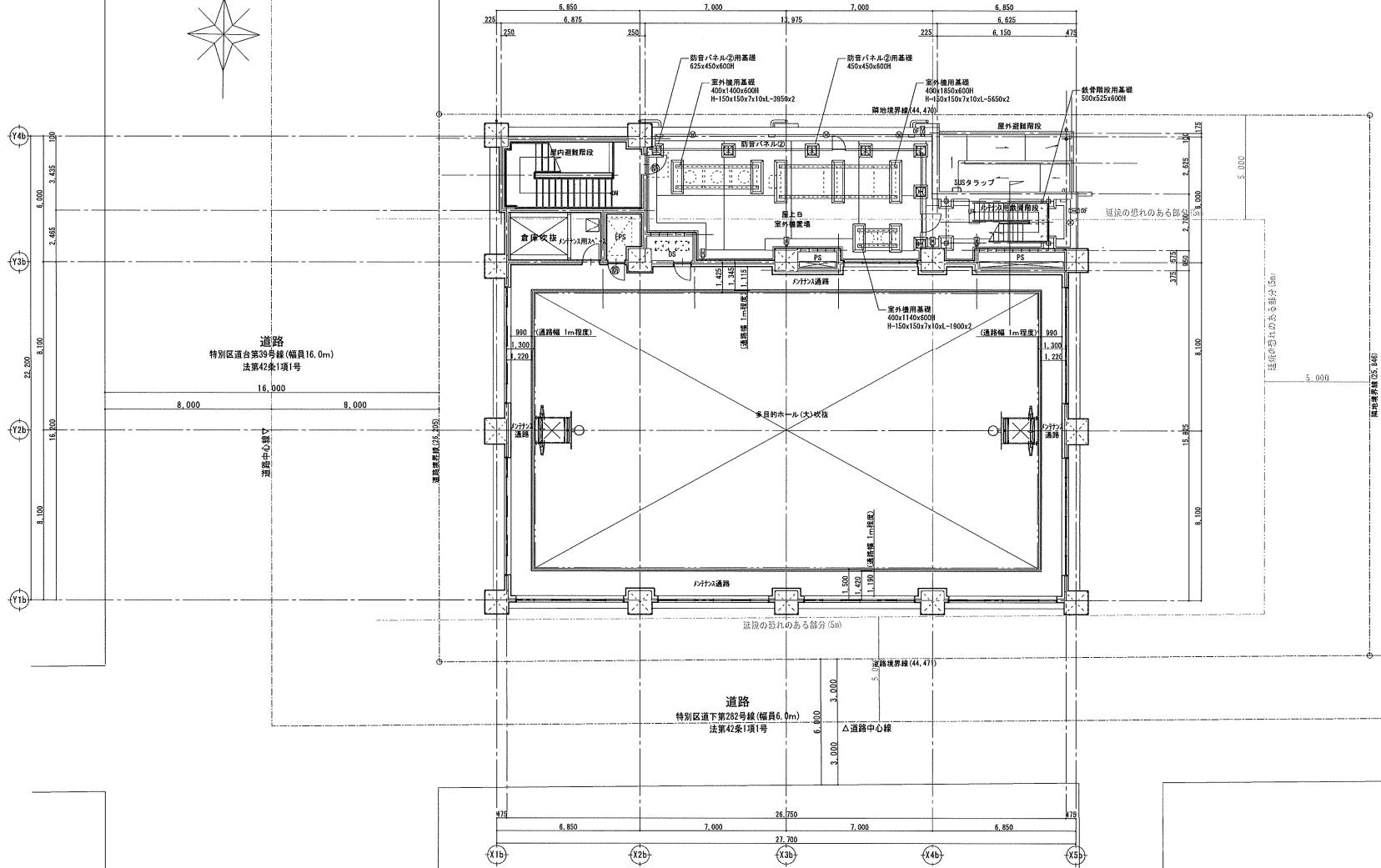
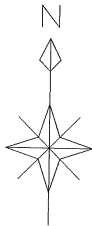
- 強化液消火器 2本
- 消火器 0本

凡例	
	床下点検口
	マンホール (気密型)
	消火栓 110号 内径100を要す。
	オーバーフロー管 S105 60.5φ
設備の置かれる部分	
	特定防火設備 (感煙・音響) 建物第130号 1層 2号
	特定防火設備 (感煙・音響) 建物第130号 1層 2号
	特定防火設備 (感煙・音響・音響) 建物第130号 1層 2号 二
	特定防火設備 建物第130号 1層 2号 二
	主要な出入口
	代り出入口
特記事項：水圧設備 (112号1層) は、各階床のコンクリートスラブ下にも設置する。 (P.S., D.S., E.P.S. 等共通)	

6階平面図 S=1/100

レベル凡例
 床仕上げレベルを示す。
 特記無き床仕上げレベルは、。

種名	(名称) 電気二丁目福祉施設及び地域福祉センター	図面管理番号	3 4 1 2 2 0 2 2 0 4 0
名	6階平面図	【発注図】	
縮尺	A3-1/220	令和 4年 6月 製図	台東区総務部施設課** CA-016
設計事務所	株式会社 大誠建築設計事務所	V16-003 東京都建設局第15号 特別付帯許可 一級建築士事務所 東京都建設局 第3372号	
設計者	一級建築士 第31245号 小林 弘幸	構造設計者	一級建築士 第24757号 小林 正徳 建築設計一級建築士 第1334号



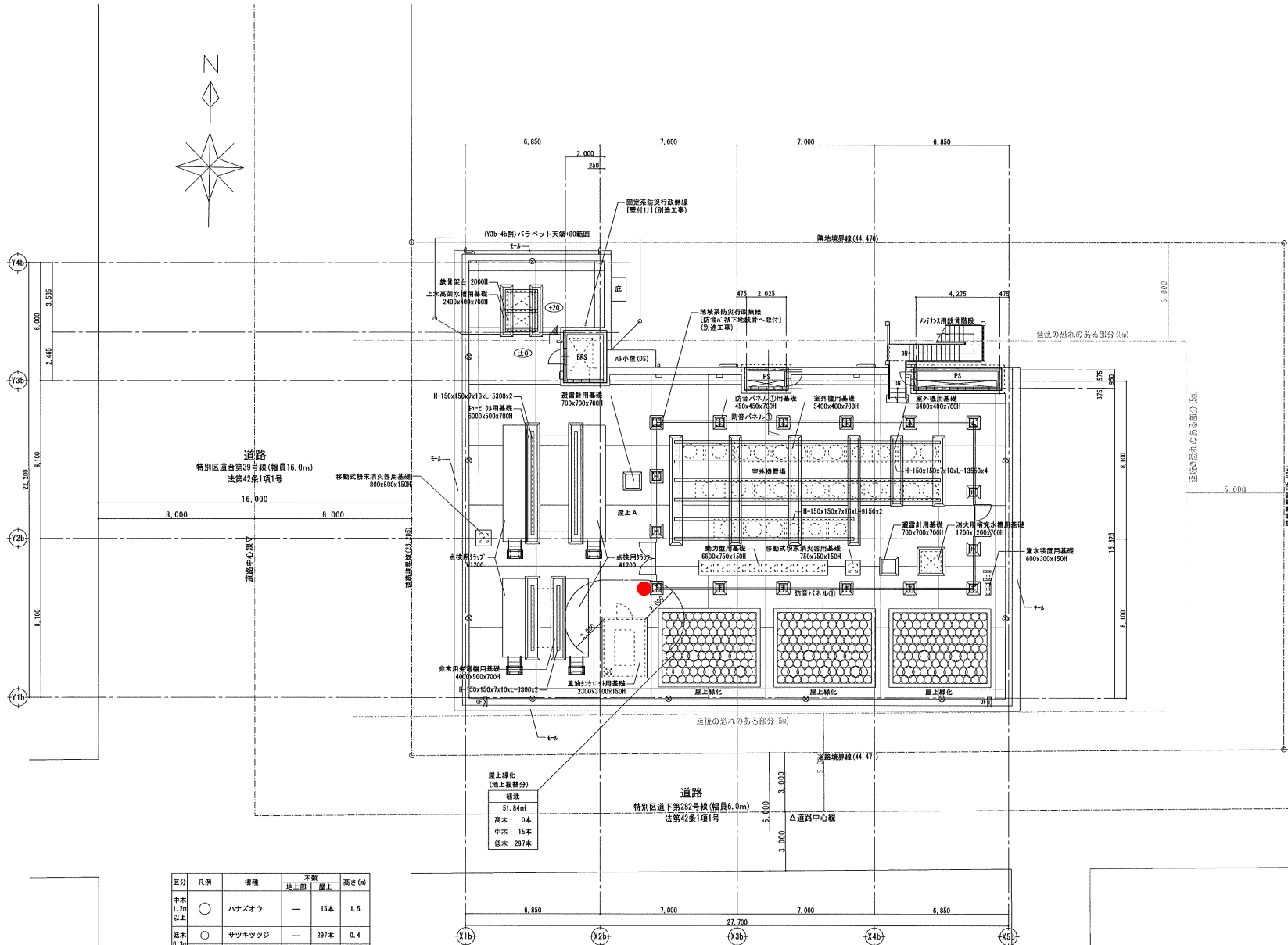
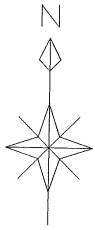
- 強化液消火器 ○ 本
- 消火器 ○ 本

凡 例	
⊗	床下点検口
(M)	マンホール (既設)
⊙	丸埋 (500埋 18φ 内径100)を示す。
⊞	オーバーフロー管 SUS製 40.5φ
--- 流線の散れのある部分	
(防)	特定防火設備 (設備・自閉) 構造番号136号 1階 2号
(防)	特定防火設備 (設備・自閉) 構造番号136号 1階 2号
(防)	防火設備 (設備・自閉、自閉) 構造番号136号 1階 2号 二
(防)	防火設備 構造番号136号 1階 2号 二
▽	主要出入口
▽	代替出入口
特記事項：水年保証 (112条1項) は、各階床のコンクリート スラブによる保証とする。 (P.S.、D.S.、E.P.S. 等共通)	

種 名	(建修) 東京都二丁目五番地施設及び地域開発株式会社	図面管理番号	0412120221044
名 称	塔屋	【発注図】	
種 別	建築計画書	台 東 区 総 務 部 設 計 課	台 東 区 総 務 部 設 計 課
縮 尺	A1:1/100 A3:1/200	令 和 4 年 4 月 製 図	平 115-005、東京都市開発株式会社 一級建築士事務所、東京都中央区、東3区2-1-1 設計事務所
設計事務所	株式会社 大誠建設設計事務所	一級建築士 第312454号 小林 弘幸	構造設計者 一級建築士 第277047号 小松 正博 構造設計一級建築士 第1101号

レベル凡例
 (E) 床仕上げレベルを示す。
 (E) 特記無き床仕上げレベルは、(E)

塔屋平面図 S=1/100



凡例	
☒	床下点検口
Ⓜ	マンホール (仮設品)
⊙	丸型 (SUS製 18φ 内径100)を示す。
⊚	オーバーフロー管 S33製 60.5φ
--- 緑地の恐れのある部分	
Ⓜ	特定防火設備 (遮煙・自閉)
Ⓜ	種別第136号 1層 2号
Ⓜ	種別第137号 (遮煙・自閉)
Ⓜ	種別第138号 1層 2号
Ⓜ	防火設備 (遮煙・常閉・自閉)
Ⓜ	種別第139号 1層 2号 三
Ⓜ	防火設備
Ⓜ	種別第139号 1層 2号 三
▽	主要出入口
▽	代車出入口
特記事項: 水年區画 (112号1層) は、各階床のコンクリートスラブによる区画とする。 (P.S.、D.S.、E.P.S. 等共済)	

区分	凡例	樹種	本数	高さ (m)
中木	○	ハナズオウ	15本	1.5
低木	○	サツキツツジ	297本	0.4

区分	凡例	樹種	本数	高さ (m)
中木	○	ハナズオウ	15本	1.5
低木	○	サツキツツジ	297本	0.4

屋上平面図 S=1/100

レベル凡例
 (E) 底仕上げレベルを示す。
 (E) 特記無き床仕上げレベルは、(E)。

種名	(屋敷) 東京都目黒区緑地及び地域施設整備工事	図面管理番号	0412120221047
名称	緑地整備 屋上芝草場	【発注図 2】	
縮尺	A1:1/100 A3:1/200	令和 4年 6月 製図	台東区緑地整備課 CA-018
設計事務所名	株式会社 大誠建築設計事務所 〒110-0001 東京都千代田区千代田4-4-15 一級建築士事務所 東京都建設局 第3274号	設計者	一級建築士 第31244号 小林 弘幸 構成設計者 一級建築士 第21755号 小松 正道 構成設計者 一級建築士 第1119号